

基本課題 家庭・地域（男女の生活者としての自立をすすめる）

目標6 男女が共に参画する家庭・地域づくり

施策	具体的な施策	実施状況	ジェンダーの視点	達成度	担当課
(1) 家庭生活・地域活動への男女平等参画の推進	地域活動への女性の参画推進 豊かな地域コミュニティを築くために、地域活動へ男女が積極的に参画していく必要があります。 これまで地域活動を支えてきた女性の方針決定・意思決定の場に参画する意識を高めるための啓発に努めます。 ・地域活動（町会・自治会・ボランティア活動等）の情報収集と提供 ・女性の参画意識を高める啓発	・地域活動（町会・自治会・ボランティア活動等）の情報収集と提供 町会・自治会の運営に関する「町会役員の手引き」を作成し、男女を問わずより多くの人が地域活動に参加する機会を広げた。	5	b	市民活動推進課
		・女性の参画意識を高める啓発 市民活動推進課と協力し、「町会役員の手引き」に町会長への女性の登用を促す内容載せる方向で検討した。（17年度版で掲載済み）	3, 5	c	男女共同参画室
	家庭生活・地域活動へ参画しやすい条件整備 家事・育児・介護などに男女がともにかかわりあい、また地域活動にも男女がともに参画できるように労働時間の短縮や子育て中の男女が参加しやすい環境づくりに努めます。 ・労働時間短縮に係る情報収集 ・保育サービスの整備と情報提供 ・介護サービスの整備と情報提供	・労働時間短縮に係る情報収集 厚生労働省、(財)21世紀職業財団及び松戸職業安定所等から労働時間短縮に係る情報を収集した。特に、女性労働者の能力発揮のための職場づくりの援助、育児や介護を行う労働者の職業生活と家庭生活の両立支援等の事業を行っている(財)21世紀職業財団の賛助会員となり、運営を支援するとともに、当該情報の収集に努めている。	8	b	商工課
	・保育サービスの整備と情報提供 沼南町との合併により、公立保育園は23園、私立保育園は5園となった。7時から19時までの延長保育を実施し、保育サービスの整備に努めている。また、一時保育の条件緩和の検討を行った。（17年度より保護者のリフレッシュのため	8	b	保育課	

		の一時保育を可能とした。)広報,ホームページ,チラシ等で情報提供している。																			
		<p>・介護サービスの整備と情報提供</p> <p>「おとしよりのためのしおり」他各種パンフレットを作成し,高齢者支援課窓口・近隣センター・在宅介護支援センターや民生委員を通して配布し情報提供を行った。</p> <p>町会等各種団体からの依頼により,介護保険制度説明会を実施した。(17回 1,045人参加)また,パンフレットの配布及び広報への掲載により情報提供を行った。</p>	2, 6, 8	b	高齢者支援課																
			2, 3, 6, 9	a	介護保険課 (現:介護保険管理)																
(2)男性が家庭責任を担うための支援	<p>講座の開催</p> <p>男性の家事・育児・介護への積極的参画を促し,生活的自立を図るための講座を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家事に関する講座 ・育児に関する講座 ウエルカムベイビー(両親学級) ・介護に関する講座 	<p>・家事に関する講座</p> <p>各近隣センターで次の講座を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名 (近隣センター名)</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みそ作り講座 (南部)</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>男の料理(メズセミナー)(田中)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>男の料理教室 (布施)</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>蕎麦道場 (光ヶ丘)</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>味噌造り講座 (光ヶ丘)</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>初心者男の料理教室(新富)</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>寒仕込み手造り味噌(松葉)</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>消費者講座では,該当する内容を扱うことはほとんどない。</p>	講座名 (近隣センター名)	参加者数	みそ作り講座 (南部)	25人	男の料理(メズセミナー)(田中)	9	男の料理教室 (布施)	55	蕎麦道場 (光ヶ丘)	32	味噌造り講座 (光ヶ丘)	20	初心者男の料理教室(新富)	43	寒仕込み手造り味噌(松葉)	50	3, 7	b	近隣センター
講座名 (近隣センター名)	参加者数																				
みそ作り講座 (南部)	25人																				
男の料理(メズセミナー)(田中)	9																				
男の料理教室 (布施)	55																				
蕎麦道場 (光ヶ丘)	32																				
味噌造り講座 (光ヶ丘)	20																				
初心者男の料理教室(新富)	43																				
寒仕込み手造り味噌(松葉)	50																				
				f	消費生活センター																

		<p>・育児に関する講座 各保育園で育児講座を開催した。(46回 2,460人参加)特に男性限定ではないが,父親も参加しやすいよう土曜日にも開催している。</p> <p>出産前の夫婦を対象にウェルカムベイビー(両親学級)を開催した。(24回 963人参加)父親が参加しやすいように,21回は土曜日に開催した。男性の家事・育児への積極的参加を促している。</p>	3, 7	b	保育課
		<p>・介護に関する講座 介護予防センターで介護予防知識や介護技術等についての講座を開催している。</p>	3, 7, 8	b	健康推進課
		<p>・介護に関する講座 介護予防センターで介護予防知識や介護技術等についての講座を開催している。</p>	2, 7	c	高齢者支援課

目標7 男女が安心して子育てできる環境づくり

施策	具体的な施策	実施状況	ジェンダーの視点	達成度	担当課
(1) 保育サービスの充実 (かしわ子どもプラン21で対応)	保育サービスの充実 女性の社会進出を積極的に受け入れ、また仕事を持つ男女が安心して子育てができるよう保育サービスの充実に努めます。 ・保育サービスの充実 産休明け保育 延長保育 家庭保育福祉員 私立幼稚園での預かり保育 無認可保育園の支援 学童保育 ファミリーサポートセンター等	・保育サービスの充実 産休明け保育(生後57日からの保育)実施園を16園から17園に増やした。延長保育(7時から19時まで)は全保育園で実施している。柏市保育ルーム(市の認定を受けた無認可保育所10ヶ所)や家庭保育福祉員(3人)の制度を設け、保育サービスの充実に図っている。	8	b	保育課
		保護者が労働などで昼間家庭にいない小学校1~3年生を対象に学童保育所(こどもルーム)を設置している。柏八小、名戸ヶ谷小への新設及び柏二小への増築施設整備を行い、学童保育の拡充を図った。(17年8月現在、公立のこどもルームは32ヶ所、自主運営によるものは3ヶ所)	8	b	児童育成課 (現:こどもルーム担当室)
		ファミリーサポートセンターは、育児の援助を行いたいかた(提供会員)と育児の援助を受けたいかた(利用会員)で構成し、会員相互による育児の援助活動を行っている。16年度の利用者延べ人数は10,469人で、着実に増加している。	8	b	児童育成課
	子育て支援事業の充実 子育て中の保護者が子育てを楽しむことができ、いつでも相談できる場や仲間づくり、社会参加できるための地域ぐるみでの支援事業の充実に努めます。 ・子育て支援事業の充実 子育てサロン 子育てサークル 一時保育等 ・子育て講座	・子育て支援事業の充実 地域子育て支援センター(酒井根保育園、富勢保育園)において、子育てサロン、子育てサークルの育成等を実施した。また、各保育園にて育児相談、育児講座、園庭開放等を実施した。 沼南町との合併により、地域子育て支援センターが3ヶ所となった。	6, 7, 8	b	保育課
		・子育て講座(母と子のつどい) 身近な地域に住む親子が集い、親同士や柏市民	7	a	健康推進課

	<p>地域ぐるみ子育て支援（母と子のつどい）</p>	<p>健康づくり推進員との交流及び保健師等との相談を通して、育児に対する不安や悩みを解消し、互いに支え合う仲間づくりと地域ぐるみで子育てを支援する地域づくりを進めた。（216回 延べ9,292人参加）</p>			
	<p>相談体制の充実と情報提供 子育て中の保護者の悩みごと相談や子育て支援情報の提供に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育相談，子育てにこにこ電話相談，育児相談の充実 ・ ひとり親家庭の相談体制の充実 ・ 広報紙等による情報提供 ・ 健康づくり推進員による声かけ訪問 	<p>・ 幼児教育相談，子育てにこにこ電話相談，育児相談の充実 幼児教育相談は，発達などの一般の教育相談と就学相談があり，臨床心理士等が対応している。（相談件数延べ86件） 11月30日中央公民館にて，4人の保護者が各自の育児について発表する育児体験発表会を開催した。（参加者103人） 子育てにこにこ電話相談では，相談専用ダイヤルにより専任の相談員が相談を受けている。（相談件数約1,550件）また，母と子のつどいや母子保健コーナー，電話での相談にも対応した。 育児相談は21園で実施し，相談件数は338件であった。</p> <p>・ ひとり親家庭の相談体制の充実 ひとり親家庭の相談は92件実施した。就業について，柏ワークプラザを紹介し，個人の適性にあった就業に結び付けられるよう指導した。また，資格取得に際し20万円を限度に助成する制度を実施し，就業につなげる支援を行った。</p> <p>・ 広報紙等による情報提供 広報紙での掲載，シティネット・参画eyeでの掲載，市施設でのチラシ配布等を行っている。</p>	<p>3, 8</p> <p>9</p> <p>7, 8</p> <p>2, 6, 7</p> <p>9</p>	<p>b</p> <p>b</p> <p>a</p> <p>b</p> <p>b</p>	<p>教育研究所</p> <p>健康推進課</p> <p>保育課</p> <p>児童育成課</p> <p>児童育成課・保育課・健康推進課</p>

		<p>・健康づくり推進員による声かけ訪問 柏市民健康づくり推進員により、妊産婦・乳児の家庭に声かけ訪問を実施した。(約6,000件) 同じ地域に住む人生・子育ての先輩として見守り応援する存在であることを知らせるとともに、地域のさまざまな健康・子育て情報を市民の視点で知らせる活動を実施した。</p>	9	b	健康推進課
	<p>子育てしやすいまちづくり 公共施設や民間施設などで子育てに配慮したまちづくりに努めます。 また、社会全体で子育てしていくよう意識づくりに努めます。 ・民間施設(デパート、スーパー、駅、レストランなど)への働きかけ</p>	<p>・民間施設への働きかけ 民間施設への働きかけは行っていない。 「柏市次世代育成支援行動計画」を策定し、基本目標の「自立」「支援」の取組の中に、就労支援や働き方の見直しという視点に基づいた事業を位置付けた。 柏市健康文化都市プラン推進市民組織「3あいサポート柏」「柏まちづくりサロン実行委員会」との協働で、積極的な健康づくりと支えあう地域づくりを目的とした柏まちづくりサロン事業を実践した。</p>	1～4, 6, 8 9	b b	児童育成課 健康推進課

目標8 高齢社会に対応した高齢者・障害者への自立支援と介護への社会的支援

施策	具体的な施策	実施状況	ジェンダーの視点	達成度	担当課
(1) 高齢者・障害者の自立への支援 (柏市高齢者いきいきプラン21で対応) (ノーマライゼーションかしわプランで対応)	経済的自立支援 家事・育児や介護の多くを担ってきた女性の経済的自立支援のため、就業に関する情報提供や年金の受給権の確保等に努めます。 ・シルバー人材センター充実への支援 ・年金等社会保障制度の見直しについて国への働きかけ	・シルバー人材センター充実への支援 シルバー人材センターの運営費補助金として、16,400,000円交付した。平成16年度末でのセンター会員数は1,465人である。 高齢者就業相談等を行う柏ワークプラザの運営を松戸公共職業安定所と連携して行い、就業に関する情報提供を行った。また、求人情報サイト「わくわくかしわ」での情報提供も行っている。	6	a	商工課
		・年金等社会保障制度の見直しについて国への働きかけ 各種要望について、千葉県国民年金協議会・全国都市国民年金協議会を通し、厚生労働省・社会保障庁に対し、要望書を提出した。	6	b	保険年金課
	生活的自立の支援 仕事中心の生活を過ごしてきた男性が、家庭や地域で生きがいのある生活が過ごせるよう支援をします。 ・家事や介護に関する講座の実施 食生活推進員活動による男の料理教室 ・地域活動(ボランティア活動等)の支援	・家事や介護に関する講座の実施 柏市民健康づくり推進員を中心に、男の料理教室を8地域で実施した。(延べ300人参加)料理の習得だけでなく、地域社会への参画にもつながっている。 消費者講座では、該当する内容を扱うことはほとんどない。	2, 3, 6~8	b	健康推進課
		・地域活動(ボランティア活動等)の支援 市民公益活動補助金として、11団体に計2,585,000円交付し、活力ある地域づくりの担い手となる自主的な市民公益活動を支援した。	2, 5	b	市民活動推進課

	<p>健康づくりへの支援 健康に関する普及・啓発を推進するとともに、各種講座の開催、健康診査、相談窓口の充実に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康教育・健康診査・相談体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育・健康診査・相談体制の充実 健康づくりに関するイベント「手賀沼ふれあいウォーク」を開催し、生活習慣病予防の啓発を行った。(約5,000人参加)また、糖尿病予防フォーラムを開催し、糖尿病予防に関する啓発を行った。(約400人参加) 相談体制の充実として、健康づくり相談、ふれあい健康相談の充実を図った。 	9	b	健康推進課
	<p>バリアフリーのまちづくり 高齢者や障害者が快適な日常生活が送れるよう、公共施設や住環境の整備を働きかけていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅改修等の援助 公共施設等のバリアフリー化の推進 バリアフリーのまちづくりの啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 住宅改修等の援助 65歳以上の高齢者のいる家庭を対象に、住宅改修費用の一部を補助している。住宅改修補助は54件(補助額10,475,365円)、転倒予防補助は34件(補助額1,619,395円)であった。 障害者が快適な日常生活が送れるよう、住環境の整備に対する助成を行った。(7件 助成額3,204,186円) 公共施設等のバリアフリー化の推進 柏駅東口駅前のバリアフリー化として、既設歩道の段差・傾斜・勾配の改善、視覚障害者用誘導標示の設置を行った。平成22年までに市内7駅周辺のバリアフリー化を目標としている。 バリアフリーのまちづくりの啓発 「千葉県福祉のまちづくり条例」「柏市福祉のまちづくりのための施設整備要綱」に基づき、新設・改修する建築物に対し、適合証を交付したり(2件)、条例や要綱の遵守を指導した(届出30件、指導29件)。 	2, 6, 9	b	高齢者支援課
			6	b	障害福祉課
			9	b	道路建設課
			6	b	障害福祉課

	<p>生きがいづくりの推進 高齢者が主体的に活動し、自立した生活が送れるように生きがいづくりのための取組を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生きがいづくり事業 <ul style="list-style-type: none"> 生きがい活動支援通所事業 郷土史講座 世代間交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいづくり事業 <ul style="list-style-type: none"> デイサービスセンター、老人いこいの家、いきいきプラザにて生きがい活動支援通所事業を行った。(延べ利用者数1,501人 延べ開館日数1,349日) 生きがいづくりの一環として、柏周辺の歴史講座を開講した。(全20回 参加者50人(抽選)) 小学生と高齢者が一緒に給食を食べ、交流を図る世代間交流教室を3校で実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 高田小 13回 526人参加 富勢西小 7回 681人参加 富勢東小 7回 400人参加 市内3ヶ所の老人福祉センターで、教養講座「いきいきカルチャー柏」を実施した。(19講座,受講者数333人 うち男109人・女224人) 	2, 5, 6, 7, 9	b	高齢者支援課
<p>(2) 高齢者・障害者介護の社会的支援 (柏市高齢者いきいきプラン21で対応) (ノーマライゼーションかしわプランで対応)</p>	<p>介護サービスの充実 高齢者や障害者が住み慣れた地域で生活できるよう、在宅サービスや施設サービスの整備を図るとともに、関係機関との連携を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅保健福祉サービス・保健福祉施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> 介護保険・在宅支援 訪問介護 訪問入浴介護 通所介護 短期入所 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 配食サービス 送迎サービス ・相談体制の整備 ・介護予防センターの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅保健福祉サービス・保健福祉施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> 施設整備として、特別養護老人ホーム1施設の創設(定員50人)を県に要望した。 介護サービス事業者協議会を開催し、施設見学会・交流会・研修会・講演会等を行い、関係機関との連携を強化した。 調理の困難なひとり暮らし高齢者等に配食サービスを実施し(配食数99,060食),食生活の安定を図るとともに、食事を利用者に直接手渡すことで安否確認も行った。 寝たきりの高齢者の移動手段としてストレッチャー付きワゴン車で無料の送迎サービスを実施した。(延べ利用件数107件,実利用者数94人) 	2, 3, 6, 9 2, 6, 9,	a c	介護保険課 (現:介護保険管理室) 高齢者支援課

		<ul style="list-style-type: none"> ・相談体制の整備 市内13ヶ所の在宅介護支援センターで、介護や介護予防の相談に対応している。また、機能強化を図るため、職員の研修・事業評価・ヒヤリング等を実施した。 在宅介護支援センターにて、痴呆相談会を26回実施した。また、市内13ヶ所で認知症相談交流会を実施した。 	2, 6, 9	c	高齢者支援課
		<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防センターの整備 介護予防センター「いきいきプラザ」にて、いきがい活動支援通所事業（デイサービス）や介護予防教室等を実施した。 介護予防センター「ほのぼのプラザますお」にて、介護予防や心身の健康づくり等の介護予防拠点事業を行った。（59事業 延べ参加者数13,140人） 	2, 6, 9	c	高齢者支援課
	<p>介護の社会的資源の育成と活用 介護を社会全体で支えるものとして、男女が介護に取り組めるよう各種講座の開催に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寝たきり予防と地域での支えあい活動への啓発と支援 ・ボランティア、NPO活動に関する情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・寝たきり予防と地域での支えあい活動への啓発と支援 町会・自治会が主体となって地域ぐるみで支えあう「おせっ会」事業の支援を行った。おせっ会等支えあい活動実施町会は約90町会である。 	2, 3, 5	a	健康推進課
		<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア、NPO活動に関する情報提供 市民活動情報をデータベース化し、約500団体の団体情報をインターネットを通じ提供した。 	2, 5	c	市民活動推進課
	<p>介護保険制度を活用した介護の社会化 介護を社会全体で支えるために、介護保険制度の普及啓発に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の周知 広報への掲載やパンフレットの作成、また町会等各種団体からの依頼により介護保険制度説明会を実施した。（17回 1,045人参加） 	2, 3, 6, 9	a	介護保険課 (現:介護保険管理室)